

# 星プロジェクト

R5.8 市立岡部保育所 藤組 5歳児

6月にプラネタリウム遠足があり、「ほしのずかん」をみたり、神話をみたり「星」に親しんできました。

「や座」で一文字の星座を見つけました。



「や座」で  
てんいん座  
つくれたよ

好きな遊びの時間に調べ 気になった事を発表し、共有してきました。  
そして、プラネタリウム遠足当日、公園内にある星のトンネルに出会います...

「やぎ座があるよ!」

「光ってる!? キレイ...!!」

知ってる星座もできて  
大喜び...♡



☑️金鑑で事前に調べたり  
楽しみ、親しいだりしてきたこと  
もあり、かたちをみて、〇〇座  
とわかるもいました。  
もっと詳しく知りたい!!

保育所に戻ってから、星座ゲームが  
きました。

帰りのバスで...「楽しかったなあ...。あの公園のトンネルみんなで作りたいなあ...」そんなつぶやきがあり、共有すると、

「イイネ!! つくろう!!」となり、星のトンネル作りが始まったのであ。

まず!! 何座を描こうか?



←自作星座望遠鏡  
何座でしょ〜か?

そして...トンネルは何で作る?? 色々な意見の中で、「段ボール」ができました。すると1人の男の子が、「ボクのママのイ仕事 段ボール使うしもらえるかきいとくわ!!」と提案してくれ、みんなが、段ボールを頂きに行くことになりました。

野外活動センターから  
「かほ先生」が  
ほしのからこうを角いて  
くれました。→



星座ガール(おりがみ)の折り方を  
子ども同士教え合っていました。

あけの  
さしほ!!



道中気を付けて歩き、  
館内も並んで  
歩きましたよ





さて... 頂いた段ボール どんな風に使う? テントのように? 丸く?? グループでデザインを考え合いました。 ↓ 段ボールをいかけたこながたちに決定☆



穴はどうやって(何ぞ)あけたらいいかな?

えんぴつ? 折り紙でちぎる?

どうやって穴、星座に

しょうか? **思考**

うーん シンキングタイム...

とりあえお!!  
"つまようじ"と  
"ヤシ"と  
案がありやって  
みました。



あ!! いいこと思いついた!!  
糸は描いたやつ貼ってさそうせ!!

ナールホド

つまようじでは折れるとわがり...  
ボールペンであけてみよと うまくいきました。



中からも確認。  
見え方はどうかな?  
朝喰で → 共有



一人ひとりが好きな星座をトンネルにあけ次は トンネルの色(外観)の話へ...  
塗りたい派! 塗らたくない派! にわかれ、話し合いが行われました。塗りたい派は「ぬったらカラフルでキレイになる!!」塗らたくない派は「ぐちゃぐちゃに汚れて汚くなるかも」でした。  
そこで、色んな色を混ぜたらどうなるか』を模造紙で実際にやってみることに。



見...?  
こんな色だった!



この活動では、  
★混ぜたらいろんな色がつかうこと  
★水をふくませたら紙はやぶれること  
★ビレットにした段ボールはやぶれないこと  
★絵の具がとんでも楽しかったこと  
を発見した子ども達。

この活動後 満場一致で"塗り"ことに決まりました **協同**

でも、色を塗ると汚い色になっちゃうし、グループごとに塗っていくのはどう? そんな意見が子どもからでて、そうすることに決まりました。



黄と緑  
混ぜてみよう  
こっちはいい?





“星のトンネルを作りたい” 実現するためにいくつかの課題がでてきました。

“何でつくる?” “材料はどうやって集める?” “どうやって穴を開けよう?” “色はどうする?” 等々”

絵の具では、“色はたくさんよりはじめは少ない方がぐちゃぐちゃにならないと思う。”

“少ない人数で塗っていい?” “紫がいい” “でも紫の絵の具ない” “青と赤混ぜたら紫

なるから、お隣で塗って?” 等。

グループで何色を塗るか話し合ったり、全員でどんなデザインにするか話し合ったり

友達の様々な考えに触れる中で自分と異なる考えがあることにも気づいたり

考え直したりする等し、新しい考えを生み出す喜びを味わいながらよりよいものを

つくろうとしていました。一つずつ案を出し合い、また、実際にやってみて、工夫したり

気がついたことを共有したりしながら、“星のトンネル”という共通の目的の実現に

向けて、協力し、充実感をもってやり遂げた子ども達です。